



礼拝	説教者	時間・場所	説教箇所・題
ラプリーキッズ	久保田 美穂	9:50 ブレッシングルーム	創世記 6 章 5 節-7 章 24 節 「ノアとにじ」
スマイルキッズ	久保田 美穂	9:00 ビジョン A	創世記 11 章 1-9 節 「バベルの塔」
ブレッシング部	何 虹燕	10:00 ドリームルーム	創世記 7 章 23 節 「裁きから逃れる」
3部礼拝 (韓国語・通訳)	洪 石杓	12:00 第一礼拝堂	使徒 2 章 37-42 節 「わたしたちはどうすればいいですか。」
4部礼拝 (英語)	三澤 悠	12:00 ビジョン A	Ezra 3:1-7 “The Two Foundations”
6部礼拝 (中国語)	朴 日永	14:00 第一礼拝堂	イザヤ書 15 章 1、16 章 1 節、5-6 節 「人の絶望、神の恵み」
たき火のわ	胡 天訳	17:00 ドリームルーム	ヨシュア記 1 章 16-18 節 「どうぞ、強く、雄々しくあってください」

◆教会共同体の祈祷課題◆

- ① 神の約束のみことばを握りしめ、地に足をつけつつ、未来に希望を持ちながら日常を過ごすことができるように。
- ② 心や体の不調がある兄弟姉妹を回復させてください。(特に現在闘病中の大西彩姉妹の癒しのため)
- ③ 世界の痛みと混乱に神様の介入があり、平和的に解決されていくように。
- ④ 特別伝道集会に導かれた方々が、イエス様に
- ⑤ 三鷹栄光キリスト教会(高ビョンウク牧師・洪伝道師): 計画している子供や親のためのプログラム(英語、美術、韓国料理)がよく備えられ、教会に人々が来る良いきっかけとして用いられますように。

【Step by Step 通読の手引き】

◆エズラ記-本書はネヘミヤ記、エステル記同様、捕囚後のユダの民の歴史を記録した歴史書である。本書及びネヘミヤ記は捕囚の地から帰還した民の歴史について記し、エステル記は捕囚の地に留まった者たちに関する出来事を記している。本書を大きく2つの部分に分けることができる。1-6 章; ゼルバベルを中心とした捕囚からの最初の帰還と神殿の完成、7-10 章;エズラを中心とした2回目の帰還と共同体の改革、である。なお捕囚からの帰還は合計3回に及び、最後の帰還はネヘミヤを中心に行われた。捕囚後のイスラエルの民の進むべき道を定めたのは、エズラとネヘミヤの二人の働きによるところが大きい。特に彼らが律法を遵守することを民に教えたことは大変重要であったと言わねばならない。単に神殿や城壁を再建しただけで終わっていたならば、帰還した民は異教徒と混交し、他宗教を再び取り入れ、王国時代の過ちを再現したかもしれないが、エズラたちは律法を遵守することを教え、異教徒との混交を厳しく禁じたことによって、民をシナイ契約へと立ち帰らせようとしたのである。エズラが徹頭徹尾目的としたことは「エズラは主の律法を研究して実行し、イスラエルに掟と法を教えることに専念した。」(7:10)であった。彼はユダの民がもう一度神の契約に立ち帰り、契約の民として生きることを夢見たのである。しかしながらエズラ記、ひいてはネヘミヤ記の結末における民の姿は、以前の罪を再び繰り返そうとする残念なものであった。神の民が神を心から愛し従う者へと作り変えられるためには、政治的社会的改革には限界があり、心が全く新しくされなければならないのである。本書は読者を、アブラハム契約、シナイ契約、ダビデ契約に示された最終的なゴールに到達するために、神がどのように働かれるのかという問いを探るようと招いているのである。【参考;西満『旧約聖書の思想と概説 中』いのちのことば社、Bible Project エズラ記・ネヘミヤ記】

2部礼拝 10:00
 説教:堀江 佳奈 牧師
 司会:阿久津 和生 伝道師

前奏

招きの言葉・黙祷.....一同
 私たちの信仰告白.....使徒信条.....一同
 讃 美.....一同
 共同体の祈り.....一同
 私たちの祈り.....主の祈り.....一同
 特別賛美.....「主をたたえよ」.....韓国部聖歌隊
 聖書朗読.....エズラ記 3 章 8-13 節.....司会者
 説 教.....「真の神殿を建て直す①」.....説教者
 献金讃美.....新聖歌 300 番.....一同
 献金祈祷.....司会者
 頌 栄.....新聖歌 63 番.....一同
 祝 祷.....説教者

後奏

歓迎の挨拶・お知らせ・共同体の交わり.....一同

※礼拝中に起立を促すことがあります、
 各自の判断でお座りいただいても構いません。

ヨハン東京キリスト教会 日本部
 担任牧師:洪石杓 担当牧師:堀江佳奈
 [〒169-0074] 東京都新宿区北新宿 4-30-2
 Tel.03-5338-6411 / Fax.03-5338-6414

◆お知らせ◆

【使徒信条】 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン。

【主の祈り】 天にまします我らの父よ ねがわくは御名をあがめさせたまえ
御国をきたらせたまえ 御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ 我らの日用の糧を
今日も与えたまえ 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救いいただいたまえ 国とちからと栄えとは
限りなくなんじのものなればなり アーメン

◆本日の聖句◆

-エズラ記 3章 8-13節-

8:エルサレムの神殿に帰った翌年の第二の月に、シェアルティエルの子ゼルバベルとヨツアダクの子イエシュアは彼らの他の兄弟たち、祭司とレビ人、および捕らわれの地からエルサレムに帰って来たすべての人と共に仕事に取りかかり、二十歳以上のレビ人を主の神殿の工事の指揮に当たさせた。9:イエシュアもその子らと兄弟たち、カドミエルとその子ら、ホダウヤの子らと一緒に、神殿の工事に携わる者を指揮することとなった。ヘナダドの子ら、およびその子らと兄弟たち、レビ人も同様であった。10:建築作業に取りかかった者たちが神殿の基礎を据えると、祭服を身に着け、ラッパを持った祭司と、シンバルを持ったアサフの子らであるレビ人が立って、イスラエルの王ダビデの定めに従って主を賛美した。11:彼らも「主は恵み深く、イスラエルに対する慈しみはとこしえに」と唱和して、主を賛美し、感謝した。主の神殿の基礎が据えられたので、民も皆、主を賛美し 大きな叫び声をあげた。12:昔の神殿を見たことのある多くの年取った祭司、レビ人、家長たちは、この神殿の基礎が据えられるのを見て大声をあげて泣き、また多くの者が喜びの叫び声をあげた。13:人々は喜びの叫び声と民の泣く声を識別することができなかつた。民の叫び声は非常に大きく、遠くまで響いたからである。

日本部の mission statement

1. 私たちは、神様の子供とされた大切でかけがえのない一人一人が集まった共同体です。
-あなたは愛されるために生まれた人。
2. 私たちは、一人の問題を皆で祈り支えることで連帯し、共に泣いて共に笑う共同体です。
-信仰生活は団体戦。
3. 私たちは、この地上における神の国の現れと広がり仕える共同体です。
-宣教する教会。

■通読プロジェクト『Step by Step』

・今週の通読箇所はエズラ記4-9章です。
※注目のポイント;エズラ記6:22「神殿完成の喜び」;ペルシア王ダレイオスの時代に神殿が完成したとき、ユダの人々は大きな喜びに満たされました。この喜びは、実は、今の私たちにも共通するものです。この後展開される神の救いのご計画において、神の臨在の示しは、神殿からイエス様ご自身、そして聖霊様へと引き継がれていきます。聖霊様が私たち一人一人の内に住まわれる時、この私の体は聖なる神殿へと作り変えられるのです。聖霊様によって土の器のような自分が聖なる神殿とされていることに、喜びはありますか? 古の神の民が受け取った深い喜びが、今を生きる私たちの内にも同じくありますように。



※LINEオープンチャットへ参加するには、上記QRコードからお入りください。

■平日集会

・火曜聖書の学び会 6月27日(火) 10:30-
場所:教会2階ライブラリーA
・木曜祈り会 6月29日(木) 19:50-
場所:教会3階第1礼拝堂
教会は祈りで建てられます。みなさんのご参加をお待ちしています。

■お墓委員会

教会がお墓を持つ必要性についての説明と、質疑応答の時間をもちます。

日程は以下になります。

・6月25日(主)2部礼拝後@地下マンナ、
3部礼拝後@2階コイノニア右

対象:各礼拝参加者

・7月2日(主)16:00-@3階・第1礼拝堂

対象:どなたでも

※ご質問などがありましたら、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

yohan.ohaka@gmail.com

■執り成し祈りの箱

受付に祈りの箱が置いてあります。それぞれの祈り課題を書いて、入れてください。

■地域宣教部

(1) 多世代食堂「きたよん25(ニーゴ)食堂」
7月8日(土)16:30-18:00
場所:教会1階フレンズカフェ
兄弟姉妹の周りの方々が必要な方がいらっしゃれば、ご紹介ください。
(2) クリーンウォーク
昨日、兄弟姉妹と共に近隣のゴミ拾いをしました。続けて、地域に仕える教会になるようにと、お祈りをお願いいたします。
※7月、8月は10:00~です。次回は7月22日です。

■合同諸職会

本日、16:00より合同諸職会があります。場所は教会3階・第1礼拝堂になります。

■Bible Time

7月2日(主)11:30-12:20

場所:地下マンナ

内容:「霊的エクササイズ」

※Bible Timeは毎月第1週主日に行われます。

※7月の昼食を希望される方は、受付にある申し込み書にご記入ください。

担当:久保田美穂宣教幹事

■7月の予定

4日:月初早天

8日:きたよん25食堂

17日:長老試験

20日:Prayer Night

22日:クリーンウォーク

23・24日:スマイルキッズ・中高等部 サマーキャンプ

28日:牧師試験

30日:諸職会